

久米島町



議会だより



2007年第7回久米島まつり伝統エイサー（字比嘉）



一般質問	2
議決の結果	11
発議第7号	12

一般質問

本定例会での一般質問は、6月19日に11名が登壇しました。

街路樹整備について

樹種選定を含め、再整備に向け検討



上里 総功 議員

上里議員 公立久米島病院や自然文化センターに行く通りの街路樹は、平成十一年に植樹され、度重なる台風により痛めつけられて、枯れ株が多く、見苦しい状況である。

この件に関しては、平成十六年の十二月定例会でも質問をし、樹種等を含めて、再整備が可能な県及び関係課と協議をして整備して行きたいと答弁、今後の再整備計画は、

平良町長 久米島病院線及び自然文化センター線の街路樹の始どが枯死及び生育不良の状態であり、



公立久米島病院通り

見苦しい状況にあるのはご質問の通りである。今後樹種選定を含め、再整備に向け検討。

上里議員 前回と変わらない答弁であり、そういう状態を最初からわかっているから整備しないのは、怠慢ではないのか。課長は今後

樹種については検討しながらボランティアでもやるという答弁をしている。

公共工事の損害補償について

今後使用者に十分な指導を行う



阿里地区歩道



内間 久栄 議員

内間議員 町が建設した道路工事仲泊八号線阿里地区歩道に不祥事が生じ、地域住民は大変迷惑を被っている。町はこのことをどのよ

うに思っているのか。平良町長 公共施設工事の補償について、現場を確認したところ、かなりのところ

ぼこが見受けられ、原因は歩道に隣接した土地へ住宅建設で工事用車両の出入りによるものと考えられます。確かな原因究明はされ

ておりません。今後は歩道を使用する場合、使用者に十分な指導をしながら道路管理を行いたいと思えます。

一般質問通告一覧表

上里総功議員

一、街路樹整備について

幸地良雄議員

一、地場産業育成について

内間久栄議員

一、公共施設工事の損害補償について

平田勉議員

一、治水対策について
二、堆肥工場の運営について

本永朝辰議員

一、歌碑建立について

仲原 健議員

一、耕土流出防止工事について
二、海洋深層水の分水について

宮里洋一議員

一、久米島町年間行事予定表の作成について

宮田勇議員

一、漁港整備について
二、環境整備について

上江洲盛元議員

一、航空運賃の値下げについて
二、大型快速船の就航について

仲村昌慧議員

一、子育て支援について
二、飲料水の安全管理について

三、船待、乗船時の太陽よけの設置について
四、おしよせる教育内容の不当性の打破について

國吉弘志議員

一、AED（自動体外式除細動器）の公共施設への設置について

五、国・県の公務員宿舎を一般住民へ開放を！

歌碑建立について

建立に向けて
整備していきたい



本永朝辰議員

本永議員 町内にはいくつ
かの歌碑が建立されている
が、しかしまだ多くの未建
立もある。昔から地域に残
る琉歌等の歌碑を建立し、

先人たちが残した貴重な文
化遺産を後世に残すこと
により児童生徒の学習の場
としての活用はもとより文
化面、観光面と島の繁栄に
つながると思うが、今後建
立する予定について伺いた
い。

比嘉教育長 歌碑につきま
しては、現在十三基建立さ
れ、あと十カ所予定してい

る。合併以後につきまして
は、建立はされていない
が、今後、毎年一基ずつで
も建立をお願いしていきたい。
予算については、町単
費になるが、財政当局と調
整し、建立に向けて整備し
ていきたいと思う。

久米島町の年間行事予定表の作成について

必要とする団体には行事予定表を提供している。



宮里洋一議員

宮里議員 平成十四年、十
五年頃は町の年間行事予定
表を作成しており、その予
定表をもとに各種団体は年
間行事計画を立てていた
が、町としても予定表を作
成する計画があるか伺いた
い。

平良町長 毎年年間行事予
定表は作成しており、また
必要とする団体には年間行
事予定表を提供している。

議会傍聴のご案内

次回の定例会は、9月13日～28日の予定です。傍聴ご希望の方は、
議会事務局までご連絡ください。

議会へのご意見、ご要望なども併せて承っております。

久米島町議会事務局 (098) 985-7128

漁港整備について

県と調整し対応していきたい



鳥島漁港



宮田 勇 議員

宮田議員 鳥島漁港においては、漁に出入りする水路が砂の堆積で浅くなっているようである。大型漁船の航行の際に船底が付いたり、またスクリューにも当

平良町長 町単独では予算的に厳しいので、仲里漁港泊地区の県発注工事を使用する作業船を利用し浚渫できないか、県と調整し対応していきたい。

たるようであり、早急に浚渫してほしいと漁民から要望があるが、当局の見解を伺いたい。

環境美化整備について

河川浚渫については検討し、
ゴミの不法投棄等については関係課の連携を図る。



阿里川下流

宮田議員 阿里川の下流、新生橋周辺が雑草やゴミの堆積で流れが悪く、悪臭が発生し、地域住民からの苦情がある。早急に整備する必要があると思う。当局の見解を伺いたい。

平良町長 河川浚渫については、町の財政状況の中で検討したい。また、ゴミの不法投棄や悪臭解消については関係課の連携を図り対策に努めていきたい。

子育て支援について

アンケート調査し、次年度に向けて検討する。



仲村 昌慧 議員

仲村議員 平成十七年より預かり保育が実施され、幼稚園児を対象とした子育て支援がなされている。しかし、本町には学童クラブがなく、小学校低学年の放課後の受け皿がない状況である。親が安心して働くことができるように、子どもの放課後の受け入れを望む声が上がってきている。小学校低学年の放課後の受け入れをどう考えるか伺いたい。

平良町長 小学校低学年の子ども達については、一日当たり十名以上の利用人数を要するため、アンケート調査を実施し、放課後、児童健全育成事業の対応が可能かどうか、次年度に向けて検討したい。

預かり保育風景



飲料水の安全管理について

農薬検査を実施し安全管理を行っている。

仲村議員 飲料水の安全管理については、平成十五年六月定例会において取り上げてきたが、今回また農薬の瓶が浮かんでいた。これまでダム周辺や流域の安全管理が十分なされていなかったのではないかと。町民の死活にかかると大事な飲料水の安全管理は徹底して行わなければならない。飲料水の安全管理について、再度、町当局の考えを伺いたい。

農地の地主に対してもチラシによる啓蒙も行う。農薬による水質汚染が危惧されるため、検査項目に農薬検査を追加し安全管理を行っている。流域内の不法投棄についても環境保全課と連携しパトロール等を行っていきたい。

平良町長 農薬の瓶は、合併以前にも豪雨後に流入しており、当時はダム周辺や流域内の調査を行い、農薬の瓶や空き缶、ペットボトル等の回収を行い、流域内

AED自動対外式除細動器の設置について

年度内に役場内にも設置予定



國吉 弘志 議員

國吉議員 医師、看護師、救命士にしか許可されていなかったAEDの使用が一般市民にも二〇〇四年七月

より許可され使用可能になりAED使用によつて助かったという事例も多々あります。AEDの公共施設への設置、普及並びに救命の周知を図る必要があると考えるが町長の見解を伺いたい。

平良町長 久米島

町における応急手当の普及啓蒙についてはAEDを用いた講習会を平成十七年度から毎年実施しており、公施設等での保有状況は十ヶ所年度内には庁舎内に

設置する予定である。

國吉議員 児童生徒のスポーツ、観光振興、東北楽天ゴールデンイーグルスの受入態勢の強化を図る観点からもAEDの設置は急務である。

平田商工観光課長 久米島
マラソンの時には消防署の一台とリースが可能であれば各ステーションに設置できないか検討したい。



AED 使用練習風景（自動体外式除細動器）

地場産業の育成について

関係者と情報交換しながら取組みを強化していく



幸地 良雄 議員

幸地議員 町長は、若者の働く場を確保するため企業を誘致しているが海洋深層水関連企業以外はあまり成果が上がっていない現状である。思い切つて地場産業育成に力を入れるべきではないか。

平良町長 泡盛や深層水関連企業をはじめシモンイモの商品化、久米島みそ、久米島そば、久米島製パン菓子類等があるが、地場産業の育成については今後とも強力に取り組んでいく考えである。

幸地議員 世はまさに自然食健康ブームであり高級志向型だと言われている。本

町でもゴーヤ、サイインゲン、野菜及びウコン等の薬草類が大量に生産されている。しかし形が悪ければ商品にならず廃棄されるのが多くある。そこで若干手を加え付加価値を高め販売すべきではないか。

平良町長 食品加工については久米島物産公社の施設活用や、農協婦人部の活動の中で女性、若者等活動促進施設の特産品開発室を活用しながら商品開発を進めていきたいと考えている。



生活研究会加工部による特産品販売

治水対策について

今後検討していく



平田 勉 議員

平田議員 本町では、道路や集落内の冠水が随所で見受けられる。イーブや真我里地域の対策は急を要し、銭田川の改修、久米島全域の赤土対策等含めた抜本的な対策が必要ではないか。

平良町長 銭田川周辺においては、暴風時において農地冠水や一部の家屋浸水等の被害が出ている。県にも防災対策として銭田川の改修要望を幾度となく行っている。そのような要望を受け、県は平成二十一年度の新規事業採択をメドに、現在事前調査事業を行っている。



銭田川

仲村渠総務課長 ここ数日

る。
久米島全域の赤土対策等を含めた治水対策については、現在具体的な計画はないが、今後検討をしていきたい。

続いた大雨により、各地において被害が発生している。それぞれの要因については、これから建設課と調査しながら特定し、その対策を練っていきたいと考えている。

堆肥工場の運営について

八月中には方針を出す

平田議員 堆肥工場の完成が間近であるが、その運営体制がはつきりしていない。具体的な運営方法及び体制について、明らかにしていきたい。

雇用については、そんなに雇用が生まれる様な状況ではないと思う。他の地域の運営状況を見ても、三名で運営している状況である。

平良町長 堆肥工場の運営については、現在関係課で検討中である。運営方法の具体的な方針については、諸条件を整理しながら八月上旬までにはメドをつけていきたいと考えている。

仲村渠総務課長 管理運営方法については、堆肥化施設が、行政財産か、公の施設かということで、総務課で法律的なチェックをしている。今月いっぱいには、法的判断を出して、八月中には、町としての方針を出す



堆肥工場

海洋深層水の適正分水について

久米島海洋深層水連絡協議会で協議したい

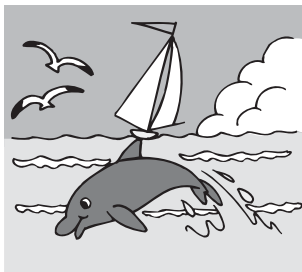


仲原 健 議員

仲原議員 海洋深層水の分水について、町が管理する分水管のカギを一業者の増設のために貸し出し自由に工事をさせたために上方の貝の養殖業者に一時的に水が流れなくなり貝が大量に死に多大な損害を与えたが解決済みか。

又、貝の養殖には研究所で一度使用済みで海に大量に廃棄している水で可能かどうか。それを再利用するための分水は出来ないか。

平良町長 当時分水管の管理については役場商工観光課でやっておりました。ご質問のとおり一事業者が増設の工事をしたために「海と栽培(株)」様に多大の損害を与えたのは事実である。そのことについては両



者呼んで今後の対策についても十分やってもらいたい。また一度使用済みの深層水の再利用については研究所の目的に多段的利用とあるので、研究所も加入している久米島海洋深層水連絡協議会で協議をしていきたい。

仲原議員 県発注の耕土流出防止工事が真謝東組の南側で施工中である。工事中の沈砂池から流れる排水路が中間付近はせまくカーブになっていて、雨のたびに上流から瓦礫や土砂が流れてきて堆積し氾濫のおそれがある。その対策を県に早急に要請してほしい。

平良町長 現場調査をしたところ、現在施工中の沈砂池附近から流出したと思われる土砂が排水路の中間付近で堆積し、降雨時には排水路を溢れ宅地浸水の被害があることを確認した。このような状況を県に報告したところ、工事中の耕土流出

耕土流出防止工事について

県は早めに対策するとの返事

には、最大限に配慮してきたが、一部流出があったかも知れないが、この排水路については、今後引き続き整備は行すが、当面の対策としては、最大限に配慮してきたが、一部流出があったかも知れないが、この排水路については、今後引き続き整備は行すが、当面の対策

として浚渫を早急に行うという返事をもらっているので早い時期に実施されると思う。



真謝東組排水路

大型高速快速船の就航を！

二時間以内の高速化を目標に、実現に向けて取り組む



上江洲盛元議員

からその利便性の確保と、旅客運賃の低減に努めるとともに入域観光増の両面からその実現に向けて取り組んでいる。

上江洲議員 大型高速快速船の就航について。町長は観光誘致に懸命である。ところで、現状の飛行運賃の高さやカーフェリーの速度では、観光に必ずしも好影響を与えているとは言えない。「観光立島久米島」を謳歌するには、やはり短時間の快速船も必要になつてく

る。また、住民生活にも多大な有益をもたらすものと思う。町長の所信を伺いたい。

平良町長 高速船導入については、町の最重点課題であり、現在、あらゆる形態の船舶を国内外から情報、資料等を収集している。航海時間等は二時間以内の高速化を目標とし、町民視点



航空運賃値下げのための島民大会を！

軽減要請をするとともに
島民大会の必要性も合わせて検討

上江洲議員 航空運賃の値下げについて。現在、JTAの運賃の高さに住民から大変な苦情が出ている。ちなみに久米島那覇間往復大人一人一万六千三百円、子ども一万八百円、夫婦と子ども二人の四名では五万四千二百円。半月の生活費が吹っ飛んでしまう。政治力で何とかできないものか。新聞報道によれば、JTAこの三月期決算で、過去最高四五七億、旅客収入は七・一％増の三五一億円とあり、黒字経営である。今こそ住民の要望をかなえるため、島民大会でも開いたらどうだろうか。

平良町長 航空運賃の値下げについて。高額な航空運賃が町民生活に大きな負担となっていることを大変懸念している。引き続き国や県、航空会社などへ軽減要請をしていきたいと思う。島民大会については、そ



の必要性も合わせて検討したい。

議 決 の 結 果

議案番号	件 名	議決年月日	議決の結果
議案第44号	むらづくり交付金事業（兼城地区）の事業計画変更について	平成19年6月20日	可 決
議案第45号	平成19年度久米島町一般会計補正予算（第2号）について	平成19年6月20日	可 決
議案第46号	久米島町辺地総合整備計画の策定について	平成19年6月20日	可 決
議案第47号	平成19年度久米島町水道事業会計補正予算（第1号）について	平成19年6月20日	可 決
議案第48号	公有水面埋立について	平成19年6月20日	可 決
議案第49号	儀間漁港海岸養浜工事請負契約について	平成19年6月20日	可 決
議案第50号	久米島町女性・若者等活動促進施設条例について	平成19年6月20日	可 決
議案第51号	平成19年度久米島町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	平成19年6月20日	可 決
議案第52号	奥武島1号線道路改良工事（1工区）請負契約について	平成19年6月20日	可 決
議案第53号	深層水地区道路整備工事請負契約について	平成19年6月20日	可 決
承認第1号	専決処分の承認について（久米島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	平成19年6月20日	承 認
承認第2号	専決処分の承認について（平成19年度久米島町一般会計補正予算（第1号））	平成19年6月20日	承 認
承認第3号	専決処分の承認について（平成19年度久米島町老人保健特別会計補正予算（第1号））	平成19年6月20日	承 認
承認第4号	専決処分の承認について（久米島町税条例の一部を改正する条例）	平成19年6月20日	承 認
承認第5号	専決処分の承認について（久米島町固定資産税の課税免除の特例に関する条例の一部を改正する条例）	平成19年6月20日	承 認
同意第1号	教育委員会委員の任命について	平成19年6月20日	同 意
同意第2号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	平成19年6月20日	同 意
報告第8号	平成18年度久米島町一般会計繰越明許費繰越計算書報告について	平成19年6月20日	—
発議第7号	駐留軍関係離職者等臨時措置法の有効期限延長に関する意見書について	平成19年6月20日	採 択

駐留軍関係離職者等臨時措置法の有効期限延長に関する意見書

貴職におかれましては、平素から駐留軍関係の雇用・離職者対策の特段のご尽力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、「駐留軍関係離職者等臨時措置法」は、平成20年5月16日で有効期限を迎えます。ご承知の通り、駐留軍雇用は、米国の軍事政策や国際情勢などに影響を受ける特殊な職場環境下であり、本質的には不安定な状況に置かれています。

本県におきましては、平成18年5月の在日米軍再編に関する最終報告で、「在沖海兵隊のグアム移転及び嘉手納以南の基地返還と北部基地への統合」等が合意されております。

6つの対象施設には3,936名の従業員が勤務し、海兵隊のグアム移転は、状況如何によっては、駐留軍労働者としての雇用継続が困難となる事態も懸念されます。

一方、全国の失業率は4%台で推移していますが、県内の失業率は全国の約2倍で推移し、雇用情勢は極めて深刻な状況にあり、駐留軍関係離職者の再就職・自活の道は容易でない状況にあります。そうした中で駐留軍労働者の解雇が発出されますと、県経済に与える影響は大きく、地域的な雇用情勢は、パニック状態に陥る事は明らかであります。

つきましては、有効期限をむかえる駐留軍関係離職者等臨時措置法の再延長につきましては、なお一層のご配慮が必要と存じますので、同法の再延長実現にご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成19年6月20日

沖縄県島尻郡久米島町議会

【提出先】

防衛施設庁長官 厚生労働大臣